



# 元号改正に伴う関係規程の整備等

区分	審議	対象範囲	
----	----	------	--

<b>エグゼクティブサマリー</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>元号改正に伴い、「平成」と表記している関係規程を一括して整備するもの。</li> <li>元号を引用する必要がある条文については、新元号に改めるとともに、必ずしも元号を引用する必要がないもの（例：各種届出様式の提出年月日）については、西暦表記に改める。</li> </ul>			
<b>バックグラウンド</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月1日に新元号が公表。</li> <li>新元号の施行が5月1日であるため、それまでに関係規程を整備する必要がある。</li> </ul>	<b>フィードバック期間及び検証方法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul>		
	<b>便益及びリスク</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul>		
<b>戦略プラン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>本日の審議を経た上で、次回の経営委員会で議決。</li> </ul>	<b>KPI</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul>		
	<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> </ul>		

# 規程整備等の考え方

- ① **本則及び附則**中「平成」表記をしている規程（細則を含む。以下同じ。）については、**新元号に一括して改正。**

例) 「平成31年4月1日から平成32年3月31日までの間は、～」



「平成31年4月1日から【新元号】年3月31日までの間は、～」

- ② ただし、**様式**で「平成」表記をしている規程については、**西暦表記に一括して改正。**

例)

誓 約 書

私は、年金積立金管理運用独立行政法人の役員として、役員の再就職の制限に関する規程の事項を遵守することを、誓約いたします。

平成 年 月 日

氏名 印



誓 約 書

私は、年金積立金管理運用独立行政法人の役員として、役員の再就職の制限に関する規程の事項を遵守することを、誓約いたします。

年 月 日

氏名 印

「役員の再就職に関する規程」

\* 具体的な改正方法は次ページのとおり。（当法人の関係規程の表記を一括改正するための規程を新規制定）

○ **改元に伴う関係規程の整備に関する規程（案）**

第1条 規程等の制定等に関する規程第2条第1号に規定する「規程」（同条第2号に規定する「細則」を含む。次条において単に「規程」という。）（様式を除く。）中、平成31年5月1日以降の年月日を定める部分について、「平成」を「××」に改める。

第2条 規程（様式に限る。）中、「平成 年 月 日」を「 年 月 日」に改める。

附 則

この規程は、××年5月1日から施行する。